

| | |
|--------------------|--------------------------------|
| 診療科名:消化器内科 | 2017年度(平成29年度):2017年4月~2018年3月 |
| 投稿論文(著書、原著、総説、その他) | |

| 論文種別 | 言語 | 著者名(共同著者名含む) | 論文名 | 詳細 分担執筆「書名・編集者名または監修者名,版,発行所,頁,西 暦発行年号。」 英文「雑誌名,発行年(西暦)発行月:巻(号):初ページ- 終ページ」 | 症例報告 の場合は ✓ | 査読 有無 | 発行元(著書の場合) |
|------------|----|--|---|---|-------------------|----------|----------------------|
| 1 著書(分担執筆) | 英文 | Shuichi Terao | Diffuse redness | Kyoto Classification of Gastritis 2017. Ken Haruma, Nihon Medical Center, p.38-42. | | | Nihon Medical Center |
| 2 著書(分担執筆) | 英文 | Shuichi Terao | Spotty redness | Kyoto Classification of Gastritis 2017. Ken Haruma, Nihon Medical Center, p.43-5. | | | Nihon Medical Center |
| 3 著書(分担執筆) | 邦文 | 鈴木 志保 | リスク層別化による質の高い内視鏡スクリーニング 3)胃のハイリスク②内 視鏡所見によるヘリコバクター・ピロリ感染診断 | 「上部消化管内視鏡スクリーニング検査マニュアル」日本消 化器内視鏡学会監修. Page.106-115(2017) | | | 医学図書出版株式会社 |
| 4 著書(分担執筆) | 邦文 | 寺尾 秀一,加藤 元嗣 | 重要所見:特異的にピロリ未感染、ピロリ現感染、ピロリ既感染を診断する 内視鏡所見はどれですか | 胃炎の京都分類 Q and A.加藤元嗣 [ほか] 編, 日本メディ カルセンター, p.9-11,2017年. | | | 日本メディカルセンター |
| 5 著書(分担執筆) | 邦文 | 寺尾 秀一,春間 賢 | A型胃炎:前庭部には萎縮がなく、体部と穹窿部には高度の萎縮を認めるA型 胃炎の記載はどのようにしますか | 胃炎の京都分類 Q and A.加藤元嗣 [ほか] 編, 日本メディ カルセンター, p.22-24, 2017年. | | | 日本メディカルセンター |
| 6 著書(分担執筆) | 邦文 | 寺尾 秀一,井上 和彦 | びまん性発赤:ピロリ感染以外にびまん性発赤を呈する場合はありますか | 胃炎の京都分類 Q and A.加藤元嗣 [ほか] 編, 日本メディ カルセンター, p.27-29, 2017年. | | | 日本メディカルセンター |
| 7 著書(分担執筆) | 邦文 | 加藤 元嗣,寺尾 秀一 | びまん性発赤:除菌後のびまん性発赤の診断はどのようにしますか | 胃炎の京都分類 Q and A.加藤元嗣 [ほか] 編, 日本メディ カルセンター, p.30, 2017年. | | | 日本メディカルセンター |
| 8 著書(分担執筆) | 邦文 | 川村 昌司,寺尾 秀一 | 除菌後の所見:除菌後にみられる所見として「地図状発赤」「斑状発赤」 「発赤陥凹」の違いを教えてください | 胃炎の京都分類 Q and A.加藤元嗣 [ほか] 編, 日本メディ カルセンター, p.58-59, 2017年. | | | 日本メディカルセンター |
| 9 著書(分担執筆) | 邦文 | 寺尾 秀一 | D群とは何か? | 胃炎をどうする?ABC胃がんリスク階層化で、内視鏡で、X線 で。三木一正編, 第2版, 日本医事新報社, p.28-33, 2017 年. | | | 日本医事新報社 |
| 10 原著 | 英文 | Yagi Y, Masuda A, Zen Y, Shiomi H, Toyama H, Sofue K, Takenaka M, Kobayashi T, Nakagawa T, Yamanaka K, Ikegawa T, Hoshi N, Yoshida M, Arisaka Y, Okabe Y, Kutsumi H, Fukumoto T, Ku Y, Azuma T | Pancreatic inflammation and atrophy are not associated with pancreatic cancer concomitant with intraductal papillary mucinous neoplasm. | Pancreatology. 2018 Jan;18(1):54-60. | | 有 | |
| 11 原著 | 邦文 | 塩見 英之,酒井 新,山田 恭孝,吉田 竜太郎,江崎 健,那賀川 峻,田中 雄志,小林 隆,塩見 優紀,増田 充弘,岡部 純弘 | Pancreatic fluid collection (膵・膵周囲液体貯留)に対する Interventional EUS | 消化器・肝臓内科.2巻3号 Page282-293(2017.09) | | 無 | |
| 12 原著 | 邦文 | 塩見 英之,江崎 健,田中 俊多,中野 遼太,佐藤 悠, 池川 卓哉,藤垣 誠治,家本 孝雄,那賀川 峻,酒井 新,小林 隆,塩見 優紀,増田 充弘,岡部 純弘 | 術後再建腸管症例に対する肝内胆管ドレナージ術(HGS, HJS) -私はこうする -(特集「胆膵EUSを極める-私ならこうする(There is always a better way.) -」) | 胆と膵.38巻臨増特大 Page1021-1028(2017.10) | | 無 | |
| 13 原著 | 邦文 | 塩見 英之,岡部 純弘,田中 雄志,山田 恭孝,吉田 竜太郎,江崎 健,那賀川 峻,小林 隆,塩見 優紀, 増田 充弘 | 無石胆嚢炎のマネージメント(特集「急性胆嚢炎に対する最新のマネーজে メント」) | 胆と膵.38巻10号 Page1221-1226(2017.10) | | 無 | |
| 14 原著 | 邦文 | 塩見 英之,岡部 純弘,田中 雄志,田中 俊多,中野 遼太,佐藤 悠,山田 恭孝,吉田 竜太郎,池川 卓哉, 藤垣 誠治,家本 孝雄,江崎 健,酒井 新,小林 隆, 那賀川 峻,塩見 優紀,増田 充弘 | 膵頭十二指腸切除術後の膵管空腸吻合部狭窄に対するInterventional EUS | 消化器・肝臓内科.2巻6号 Page596-603(2017.12) | | 無 | |
| 15 原著 | 邦文 | 八木 洋輔,有坂 好史,酒井 新,小林 隆,竹中 完, 塩見 英之,増田 充弘,岡部 純弘 | 内視鏡的乳頭切除術に伴う出血に対する内視鏡的止血法の検討 | 胆道.31巻5号 Page793-801(2017.12) | | 有 | |
| 16 総説 | 邦文 | 寺尾 秀一,山城 研三,西澤 昭彦,鈴木 志保,宮地 英行,田村 勇,古松 恵介,久禮 泉,當銘 成友,孝橋 道敬,織田 大介,長谷川 章 | 胃癌の高リスク粘膜と胃癌診断 | 消化器内視鏡.29巻7号 Page1216-1222(2017.07) | | 有 | |
| 17 その他 | 邦文 | 岡部 純弘 | EUSを用いた胆膵疾患の診断と治療 | 第31回日本消化器内視鏡学会北海道セミナー:日本消化器内 視鏡学会北海道セミナー実行委員会 Page27-38(2017) | | 無 | |

| | 論文種別 | 言語 | 著者名（共同著者名含む） | 論文名 | 詳細 分担執筆「書名. 編集者名または監修者名, 版, 発行所, 頁, 西 暦発行年号.」 英文「雑誌名. 発行年（西暦） 発行月: 巻（号）: 初ページ- 終ページ.」 | 症例報告 の場合は ✓ | 査読 有無 | 発行元（著書の場合） |
|----|------|----|---|--------------------------------------|---|-------------------|----------|------------|
| 18 | その他 | 邦文 | 酒井 新, 竹中 完, 池田 篤紀, 小林 隆, 塩見 英 之, 増田 充弘, 有坂 好史, 岡部 純弘, 原 重 雄, 全 陽, 東 健 | 通常型膵管癌との鑑別が困難であった膵神経内分泌癌の一例 | 膵臓. 32巻5号 Page829-835 (2017. 10) | ✓ | 有 | |
| 19 | その他 | 邦文 | 岡部 純弘 | 学術「膵疾患の診断と治療 -超音波内視鏡関連処置を中心に-」 | 加古川医師会報. 104 Page5-7 (2017) | | 無 | |
| 20 | その他 | 邦文 | 岡部 純弘 | 胆膵超音波診療の現状と課題 -悪性腫瘍のhigh risk group- | 平成29年度超音波判読教室：大阪府医師会医学会 Page1- 6 (2017) | | 無 | |